

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.22	H27.10.22	H27.10.22

建築六-13

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 元 請 会 社	保管希望年日時	2015年 10月 27日(火) 10時 30分		受付番号	2015-10-514		保管予定日時(調整後)	27年10月27日(火) 14時 00分					
	作業件名	1F-事務本館周辺廃棄物整理移動業務委託			発生場所	事務本館周辺							
	作業所管G	建築部 建築第六G			監理員	TEL							
	作業実施責任者				担当者	TEL							
G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
			①	②	③							H27.9.25	
	1	コンクリート・アスファルトガラ	32	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	5m3	Cヤード		線 量 測 定 者	
	2	保温材	36	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m3	Cヤード			
	3	金属ガラ	31	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m4	Cヤード		測定器名・管理番号	
						有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名 ICW	
						有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 F1-ICW-125	
	※	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。					
	①	不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
	難燃物	36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他								
		41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他									
②	状態	D:乾燥 W:湿気有											
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃棄物 管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	2	保温材	30 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ⑩	10/27 14:00		H27.10.27
			( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-033

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築六-13

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.22 H27.10.22 H27.10.22		

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 G 記 入 欄 ※ カ テ ゴ リ	保管希望年日時		2015年 10月 28日(水) 10時 30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年10月28日(水) 13時30分			
	作業件名				1F-事務本館周辺廃棄物整理移動業務委託		発生場所		事務本館周辺			
	作業所管G				建築部 建築第六G		監理員		TEL			
	元請会社						作業実施責任者		TEL			
	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.9.25
	1	コンクリート・アスファルトガラ	32	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	5m3	Cヤード		線量測定者
	2	保温材	36	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m3	Cヤード		
	3	金属ガラ	31	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m4	Cヤード		測定器名・管理番号
						有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名
						有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号
												F1-ICW-125
	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他							
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有									
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物 管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
		中止	( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

建築六-13

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.22	H27.10.22	H27.10.22

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		2015年 10月 29日(木) 10時 30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年10月29日(木)13時00分				
	作業件名				1F-事務本館周辺廃棄物整理移動業務委託		発生場所		事務本館周辺				
	作業所管G				建築部 建築第六G		監理員		TEL				
	元請会社						作業実施責任者		TEL				
※カテゴリ	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日 H27.9.25	
			①	②	③								
	1	コンクリート・アスファルトガラ	32	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	5m3	Cヤード		線 量 測 定 者	
	2	保温材	36	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m3	Cヤード			
	3	金属ガラ	31	D	B	有・無	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m4	Cヤード		測定器名・管理番号	
												測定器名	
												ICW	
												管理番号	
												F1-ICW-125	
	カテゴリ	①	可燃物	21	酢酸ビニール類	22	ウエス類	23	紙類	24	プラスチック類	25	木材・木屑類
26				伐採木(幹)	27	伐採木(枝葉)	28	伐採木(根)	29	可燃物その他			
不燃物			31	金属ガラ	32	コンクリート・アスファルトガラ	33	機器類・制御盤類	34	土砂類	35	塩化ビニール類	
			36	保温材	37	石綿含有物	38	ケーブル類	39	不燃物その他			
難燃物		41	ゴム類	42	難燃シート類	49	難燃その他						
②		状態	D:乾燥, W:湿気有										
③		履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	コンクリート・アスファルトガラ	125 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五洋ヤード	10/29 10:15		H27.10.29
	3	金属ガラ	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード③	10/29 10:15		線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名
			( )Sv/h	( )Sv/h				ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号
								F1-ICW-033

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築六-13

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.22   H27.10.22   H27.10.22		

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		2015年 10月 30日(金) 10時 30分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年10月30日(金)13時00分			
	作業件名				1F-事務本館周辺廃棄物整理移動業務委託		発生場所		事務本館周辺			
	作業所管G				建築部 建築第六G		監理員		TEL			
	元請会社						作業実施責任者		TEL			
							担当者		TEL			
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.9.25
	1	コンクリート・アスファルトガラ	32	D	B	有・ <u>無</u>	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	5m3	Cヤード		線量測定者
	2	保温材	36	D	B	有・ <u>無</u>	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m3	Cヤード		
	3	金属ガラ	31	D	B	有・ <u>無</u>	50(μ)Sv/h	50(μ)Sv/h	4m4	Cヤード		測定器名・管理番号
											測定器名	ICW
											管理番号	F1-ICW-125
カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	43 難燃その他								
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	3	金属ガラ	10 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ③	10/30 10:55		H27.10.30
			( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名
			( )Sv/h	( )Sv/h				ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号
								F-ICW-033

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.22	H27.10.22	H27.10.22

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

土木 - 11

作業所管G	保管希望年月時		H27年 10月 29日(木) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年10月29日(木) 13時 00分				
	作業件名				発生場所		大熊通						
	作業所管G				監理員				TEL				
	元請会社				作業実施責任者				TEL				
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日	
			①	②	③							H27. 10. 2	
	①	コンクリート(有筋)ガラ	32	D	B	有・ <del>(無)</del>	10 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	5 m3	Cヤード		線量測定者	
	②					有・無	(μ) Sv/h	(μ) Sv/h	m3				
	③					有・無	(μ) Sv/h	(μ) Sv/h	m3			測定器名・管理番号	
	④					有・無	(μ) Sv/h	(μ) Sv/h	m3			測定器名 TCS-172	
⑤					有・無	(μ) Sv/h	(μ) Sv/h	m3			管理番号 F1-SC-200		
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。					
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他									
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有											
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1-1	コンクリート(有筋)ガラ	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード ③	10/29 10:00		H27. 10. 29
	1-2	コンクリート(有筋)ガラ	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード ③	10/29 13:15		線量測定者
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名 ICW
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号 F1-2CW-033

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.22	H27.10.22	H27.10.22

土木-11

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時		H27年 10月 30日(金) 10時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年10月30日(金) 13時00分				
	作業件名		1F 構内排水路新設工事		発生場所		大熊通						
	作業所管G		土木部 土木第一グループ		監理員				TEL				
	元請会社				作業実施責任者				TEL				
G	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
			①	②	③							H27. 10. 2	
	①	コンクリート(有筋)ガラ	32	D	B	有・(無)	10(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	5 m3	Cヤード		線 量 測 定 者	
	②					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3				
	③					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3			測定器名・管理番号	
	④					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3			測定器名 TCS-172	
⑤					有・無	(μ)Sv/h	(μ)Sv/h	m3			管理番号 F1-SC-200		
※カテゴリー	①	可燃物	21	酢酸ビニール類	22	ウエス類	23	紙類	24	プラスチック類	25	木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。
			26	伐採木(幹)	27	伐採木(枝葉)	28	伐採木(根)	29	可燃物その他			
		不燃物	31	金属ガラ	32	コンクリート・アスファルトガラ	33	機器類・制御盤類	34	土砂類	35	塩化ビニール類	
			36	保温材	37	石綿含有物	38	ケーブル類	39	不燃物その他			
	難燃物	41	ゴム類	42	難燃シート類	49	難燃その他						
		②	状態	D: 乾燥 , W: 湿気有									
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	コンクリート(有筋)ガラ	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ③	10/30 10:05		H27. 10. 30
			( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-033

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

水運 -- 5

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.23	H27.10.23	H27.10.23

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管元	保管希望年日時	2015年 10月29日(木) 13時00分		受付番号	2015 - 10 - 520		保管予定日時(調整後)	27年 10月29日(木) 13時00分		特記事項	—		
	作業件名	1F-1~4号機 CD薬液処理方針策定業務委託				発生場所	1~4号機 CD薬液タンクエリア						
	作業所管G	水処理運営部 水処理運営第一グループ				監理員			TEL				
	元請会社					作業実施責任者			TEL				
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日	
			①	②	③							2015.10.22	
	1	金属ガラ	31	D	A	有・無	0.02 (m)Sv/h	0.004 (m)Sv/h	0.1 m3	Cヤード		線量測定者	
		ウエス類	22	W	A	有・無	0.01 (m)Sv/h	0.004 (m)Sv/h	0.1 m3	Cヤード			
		酢酸ビニール	21	W	A	有・無	0.015 (m)Sv/h	0.004 (m)Sv/h	0.3 m3	Cヤード		測定器名・管理番号	
		難燃シート類	42	D	A	有・無	0.01 (m)Sv/h	0.004 (m)Sv/h	0.2 m3	Cヤード		測定器名 電離箱式サーベイメーター	
					有・無	(m)Sv/h	(m)Sv/h	m3			管理番号 F1-ICW-212		
※カテゴ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。					
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他							
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類						
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他							
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他									
②	状態	D:乾燥, W:湿気有											
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」											

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
								H27.10.29
	1	金属ガラ	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード (13)	10/29 11:10		線量測定者
	2	ウエス類	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	10/29 11:10		
	3	酢酸ビニール	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	10/29 11:10		測定器名・管理番号
	4	難燃シート類	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	10/29 11:10		測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-093

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
2017.10.23	2017.10.23	2017.10.23

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 10月 29日(木) 10時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年10月29日(木) 13時30分									
	作業件名		1F共用プール天井クレーン制御装置取替および同関連除却他2件		発生場所		共用プール設備 M3階											
	作業所管G		機械設備部 機械第二G		監理員		TEL											
	元請会社				作業実施責任者		TEL											
					担当者		TEL											
G	No.	保管物名			※カテゴリ		β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日					
		①	②	③														
	1	可燃物その他			29	D	A	有・無	0.01 (m) Sv/h	3 (μ) Sv/h	6 m3			H27.10.28				
	2							有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3							
	3							有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3							
	4							有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3							
※カテゴリ	①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
			26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他					
		不燃物	31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類		
			36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他					
	難燃物	41	ゴム類		42	難燃シート類		49	難燃その他									
		②	状態	D: 乾燥 , W: 湿気有														
	③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」															

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名		表面線量率		測定場所 雰囲気線量率		保管場所(実績)		保管日時(実績)		備考		線量測定年月日	
	1	可燃物その他		5 (μ) Sv/h		5 (μ) Sv/h		チャート ⑫		10/29 10:40				H27.10.29	
				( ) Sv/h		( ) Sv/h									
				( ) Sv/h		( ) Sv/h								測定器名・管理番号	
				( ) Sv/h		( ) Sv/h								測定器名 ICW	
				( ) Sv/h		( ) Sv/h								管理番号 H-ICW-033	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。



# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.23 H27.10.23 H27.10.23		

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時		H27年 10月 30日(金) 10時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年10月30日(木)13時00分							
	作業件名		1F共用プール天井クレーン制御装置取替および同関連除却他2件		発生場所		共用プール設備 M3階									
	作業所管G		機械設備部 機械第二G		監理員		TEL									
	元請会社				作業実施責任者		TEL									
					担当者		TEL									
G	No.	保管物名			※カテゴリ		β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日			
		①	②	③												
	1	難燃物その他			49	D	B	有・無	0.01 (μ) Sv/h	8 (μ) Sv/h	6 m3			H27.10.23		
	2							有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3					
	3							有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3					
	4							有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3					
※カテゴリー	①	可燃物	21	酢酸ビニール類	22	ウエス類	23	紙類	24	プラスチック類	25	木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。			
			26	伐採木(幹)	27	伐採木(枝葉)	28	伐採木(根)	29	可燃物その他						
		不燃物	31	金属ガラ	32	コンクリート・アスファルトガラ	33	機器類・制御盤類	34	土砂類	35	塩化ビニール類				
			36	保温材	37	石綿含有物	38	ケーブル類	39	不燃物その他						
	難燃物	41	ゴム類	42	難燃シート類	49	難燃その他									
	②	状態	D: 乾燥 , W: 湿気有													
	③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」													
	廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名		表面線量率		測定場所 雰囲気線量率		保管場所(実績)		保管日時(実績)		備考		線量測定年月日	
		1-1	難燃物その他		5 (μ) Sv/h		5 (μ) Sv/h		五洋ヤード車PIE17		10:30 10:10				H27.10.30	
		1-2	難燃物その他		5 (μ) Sv/h		5 (μ) Sv/h		チャート ⑫		10:30 10:15					
				( ) Sv/h		( ) Sv/h								測定器名・管理番号		
				( ) Sv/h		( ) Sv/h								測定器名 ICW		
			( ) Sv/h		( ) Sv/h								管理番号 PI-ICW-033			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

資料-2

## 瓦礫類・伐採木管理票

(構内給油所)

作業所管グループ		
承認	審査	作成
承認	審査	作成
H27.10.23	H27.10.23	H27.10.23

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
承認	審査	作成

作業所管元請会社	保管希望年日時	平成 27年 10月 28日(水) 12時 00分								
	作業件名	安定化雑廃棄物(空ドラム缶)減容保管業務委託								
	作業所管G	福島第一原子力発電所 総務部 資材物流グループ								
	発生場所	福島第一構内G・S南側エリア								
	監理員	TEL								
	作業実施責任者	TEL								
	担当者	TEL								
	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	1	金属ガラ(プレス済ドラム缶)	① 31 ② D ③ A	有・無	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	3 m3	Cヤード		2015. 10. 23
				有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			線 量 測 定 者
			有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			測定器名・管理番号	
			有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			測定器名 ICW	
			有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			管理番号 F1-ICW-36	
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。		
		26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類			
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
	②	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他					
		状態	D: 乾燥 W: 湿気有							
	③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」							
	廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日	
		1	金属ガラ(プレス済ドラム缶)	5 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	Cヤード ⑬	10/28 11:50		H27. 10. 28	
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				線 量 測 定 者		
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号		
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名 ICW		
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号 F1-ICW-033		

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

水運ニ-10

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.26	H27.10.26	H27.10.26

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年月時		H27年 10月 29日(木) 13時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 10月 29日(木) 13時 30分			
	作業件名		1F 1~4号機 J2・J3エリア雨水カバー他設置/1F 1~4号機 J2エリア他タンク設置		発生場所		J2/J3エリア					
	作業所管G		水処理運営部 水処理運営第二G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.10.26
	1	ビニール	21	D	A	有・ <del>無</del>	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	3 m3	Cヤード		線量測定者
	2	布	22	D	A	有・ <del>無</del>	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	1 m3	Cヤード		
	3	段ボール	29	D	A	有・ <del>無</del>	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	2 m3	Cヤード		測定器名・管理番号
	4	ゴム類	41	D	A	有・ <del>無</del>	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	1 m3	Cヤード		測定器名 ICW
5	防災シート	39	D	A	有・ <del>無</del>	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	2 m3	Cヤード		管理番号 ICW-131	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D:乾燥, W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
								H27.10.29
	1	ビニール	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五ヤード東PIエリア	10/29	13:30	線量測定者
	2	布	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五ヤード東PIエリア	10/29	13:30	
	3	段ボール	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五ヤード東PIエリア	10/29	13:30	測定器名・管理番号
	4	ゴム類	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑫	10/29	12:30	測定器名 ICW
5	防災シート	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑩	10/29	12:40	管理番号 PI-ICW-033	

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

水運二-10

## 瓦礫類・伐採木管理票【別紙】

受付番号

2015 - 10 - 524

作業件名		1F 1~4号機 J2・J3エリア雨水カバー他設置/1F 1~4号機 J2エリア他タンク設置				監理員		TEL			
No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
		①	②	③							H27 . 10 . 26
6	カナラインホース	39	D	A	有・無	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	1 m3	Cヤード		線 量 測 定 者
7	木材	25	D	A	有・無	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	3 m3	Cヤード		
8	エフレックス	39	D	A	有・無	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	1 m3	Cヤード		測定器名・管理番号
9	塩ビ管	35	D	A	有・無	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	2 m3	Cヤード		測定器名 ICW
10	保温材	36	D	A	有・無	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	3 m3	Cヤード		管理番号 ICW-131
11	以下余白				有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			
12					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			

  

※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他		
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他				
②	状態	D: 乾燥 W: 湿気有						
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」						

No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
							H27 . 10 . 29
6	カナラインホース	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード	10/29 13:00		線 量 測 定 者
7	木材	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード	10/29 13:15		
8	エフレックス	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード	10/29 13:00		測定器名・管理番号
9	塩ビ管	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード⑩	10/29 12:40		測定器名 ICW
10	保温材	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード⑩	10/29 12:40		管理番号 FI-ICW-033
		( )Sv/h	( )Sv/h				
		( )Sv/h	( )Sv/h				

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

水運 - 10

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.26	H27.10.26	H27.10.26

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時		H27年 10月 30日(金) 13時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 10月 30日(金) 13時 30分			
	作業件名		1F 1~4号機 J2・J3エリア雨水カバー他設置/1F 1~4号機 J2エリア他タンク設置		発生場所		J2/J3エリア					
	作業所管G		水処理運営部 水処理運営第二G		監理員		TEL					
	元請会社				作業実施責任者		TEL					
					担当者		TEL					
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			①	②	③							H27.10.26
	1	ビニール	21	D	A	有・無	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	3 m3	Cヤード		線量測定者
	2	段ボール	29	D	A	有・無	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	1 m3	Cヤード		
	3	防災シート	39	D	A	有・無	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	1 m3	Cヤード		測定器名・管理番号
	4	保温材	36	D	A	有・無	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	2 m3	Cヤード		測定器名 ICW
5	鉄くず	39	D	A	有・無	2.0(μ)Sv/h	2.0(μ)Sv/h	3 m3	Cヤード		管理番号 ICW-131	
※カテゴリ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。				
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D:乾燥 W:湿気有										
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
								H27.10.30
	1	ビニール	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五ヤード東PIエリア	10/30	13:10	線量測定者
	5	鉄くず	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ⑬	10/30	13:00	
	6	磁石	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ⑩	10/30	12:50	測定器名・管理番号
	7	カーボンプロセス	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ⑩	10/30	12:50	測定器名 ICW
9	キャブクワ	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ⑩	10/30	12:50	管理番号 F1-ICW-033	

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

水運二-10

## 瓦礫類・伐採木管理票【別紙】

受付番号

2015 - 10 - 525

作業件名		1F 1～4号機 J2・J3エリア雨水カバー他設置/1F 1～4号機 J2エリア他タンク設置				監理員		TEL			
No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
		①	②	③							H27 . 10 . 26
6	砥石	39	D	A	有・ <del>無</del>	2. 0( $\mu$ )Sv/h	2. 0( $\mu$ )Sv/h	0.5 m3	Cヤード		線 量 測 定 者
7	カーボクロス	49	D	A	有・ <del>無</del>	2. 0( $\mu$ )Sv/h	2. 0( $\mu$ )Sv/h	1 m3	Cヤード		
8	水土嚢	39	W	A	有・ <del>無</del>	2. 0( $\mu$ )Sv/h	2. 0( $\mu$ )Sv/h	3 m3	Cヤード		測定器名・管理番号
9	キャプタイヤ	38	D	A	有・ <del>無</del>	2. 0( $\mu$ )Sv/h	2. 0( $\mu$ )Sv/h	1 m3	Cヤード		測定器名 ICW
10	以下余白				有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 ICW-131
11					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			
12					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			

  

※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他		
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他				
②	状態	D: 乾燥 , W: 湿気有						
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」						

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
			( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.27   H27.10.27   H27.10.27		

建築四-9

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管元請会社	保管希望年月日時		H27年 10月 29日(木) 10時 00分								
	作業件名		福島第一原子力発電所雑固体廃棄物焼却設備建屋他設置工事の内本体工事								
	作業所管G		福島第一原子力発電所建築部建築第四グループ								
	発生場所		雑固体廃棄物焼却設備建屋他設置工事 工事エリア								
	監理員		TEL								
G記入欄	元請会社		作業実施責任者								
			TEL								
	担当者		TEL								
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日	
	1	プラスチック類	24 D A	有・無	1.2 (μ)Sv/h	1.0 (μ)Sv/h	3 m3	Cヤード		H27. 10. 22	
	2	紙類	23 D A	有・無	1.1 (μ)Sv/h	1.0 (μ)Sv/h	2 m3			線量測定者	
	3	コンクリート・アスファルトガワ	32 D A	有・無	3.0 (μ)Sv/h	2.0 (μ)Sv/h	2 m3			測定器名・管理番号	
	4	塩化ビニール類	35 D A	有・無	1.1 (μ)Sv/h	1.0 (μ)Sv/h	1 m3			測定器名 ICW	
G記入欄	5			有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 F1-ICW031	
	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に結める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。			
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガワ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
②	状態	D: 乾燥 W: 湿気有									
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	プラスチック類	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五ヤード内P1エリア	10/29 10:50		H27. 10. 29
	4-1	塩化ビニール類	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ①	10/29 10:55		線量測定者
	4-2	塩化ビニール類	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード	10/29 11:15		測定器名・管理番号
	2	紙類	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ②	10/29 13:50		測定器名 ICW
G記入欄	3	コンクリート・アスファルトガワ	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ③	10/29 13:40		管理番号 F1-ICW-033

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

建築四-9

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.27	H27.10.27	H27.10.27

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年月日時		H27年10月30日(金)10時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年10月30日(金)13時30分	
	作業件名		福島第一原子力発電所雑固体廃棄物焼却設備建屋他設置工事の内本体工事		発生場所		雑固体廃棄物焼却設備建屋他設置工事 工事エリア			
	作業所管G		福島第一原子力発電所建築部建築第四グループ		監理員		TEL			
	元請会社				作業実施責任者		TEL			
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
	1	木材・木屑類	25 D A	有・無	1.1 (μ)Sv/h	1.0 (μ)Sv/h	2 m3	Cヤード		H27.10.22
	2			有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			線量測定者
	3			有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名・管理番号
	4			有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名 ICW
	5			有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号 F1-ICW031
※カテゴリー	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。			
	不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
		36 保温材	37 石棉含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他							
②	状態	D:乾燥 W:湿気有								
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	木材・木屑類	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード	10/30 12:20		H27.10.30
			( )Sv/h	( )Sv/h				線量測定者
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-033

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。



建築五-5

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.27	H27.10.27	H27.10.24

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G	保管希望年日時	H27年 10月 28日(水) 8時 00分		受付番号	2015-10-528		保管予定日時(調整後)	2015年 10月 29日(木) 14時 00分		
	作業件名	1F既存企業棟復旧工事		発生場所	企業棟		特記事項	-		
	作業所管G	建築部建築第五G		監理員			TEL			
	元請会社			作業実施責任者			TEL			
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			① ② ③							平成27年10月2日
	1	可燃物(その他)	29 D A	有・無	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	3m3	Cヤード		線量測定者
	2	可燃物(紙類)	23 D A	有・無	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	3m3	Cヤード		
	3	可燃物(廃プラ)	24 D A	有・無	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	3m3	Cヤード		測定器名・管理番号
	4	可燃物(木材、木屑類)	25 D A	有・無	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	3m3	Cヤード		測定器名 ICW
5	不燃物(As・Conガラ)	32 D A	有・無	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	3m3	Cヤード		管理番号 F1-ICW-194	
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。		
	②	不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他		注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。		
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。		
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。		
③	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他				注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。		
④	状態	D: 乾燥 W: 湿気有								
⑤	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
1	可燃物(その他)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ②	10/29 13:10			H27.10.29
2	可燃物(紙類)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ②	10/29 13:10			
3	可燃物(廃プラ)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ②	10/29 13:10			測定器名・管理番号
4	可燃物(木材・木屑類)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード	10/29 13:15			測定器名 ICW
5	不燃物(As・Conガラ)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード ③	10/29 13:20			管理番号 F1-ICW-073

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

建築五-5

# 瓦礫類・伐採木管理票【別紙】

受付番号
2015 - 10 - 528

作業所 管 G 記 入 欄	作業件名		1F既存企業棟復旧工事					監理員		TEL	
	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考
			①	②	③						線量測定年月日
											2015.10.2
	1	不燃物(金属ガラ)	31	D	A	有・無	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	3m3	Cヤード	線量測定者
	2	不燃物(その他)	39	D	A	有・無	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	3m3	Cヤード	
	3	難燃(その他)	49	D	A	有・無	5(μ)Sv/h	8(μ)Sv/h	5m3	Cヤード	測定器名・管理番号
						有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3		測定器名 ICW
						有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3		管理番号 F1-ICW-194
						有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3		
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。			
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
		難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
	②	状態	D:乾燥, W:湿気有								
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
								H27.10.29
	1	不燃物(金属ガラ)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	Cヤード③	10/29 13:30		線量測定者
	3	難燃(その他)	5 (μ)Sv/h	5 (μ)Sv/h	五ヤード東PIE17	10/29 13:40		
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 F1-ICW-033
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
1727.10.27	H27.10.27	1727.10.27

永土-4

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年月日		H27年10月 29日(木) 9時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 10月 29日(木) 14時00分											
	作業件名		1F1～4号機地下水ドレンピット設置工事		発生場所		1-4号機取水口付近													
	作業所管G		水処理土木部水処理土木第一G		監理員		TEL													
	元請会社				作業実施責任者		TEL													
					担当者		TEL													
※ カ テ ゴ リ	No.	保管物名		※カテゴリ		β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日 平成27年10月28日10時00分								
				①	②								③							
		1	廃プラスチック	24	D								A	有・無	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	12m3	Cヤード		線 量 測 定 者
		2	木くず	25	D								A	有・無	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	7m3	Cヤード		
		3	鋼材、鉄くず	31	D								A	有・無	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	8m3	Cヤード		測定器名・管理番号
	4	紙	23	D	A	有・無	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	3m3	Cヤード		測定器名 ICW-BL								
5	コンクリートガラ	32	D	A	有・無	5(μ)Sv/h	5(μ)Sv/h	7m3	Cヤード		管理番号 F1-ICWBL-97									
①	可燃物	21	酢酸ビニール類	22	ウエス類	23	紙類	24	プラスチック類	25	木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。								
		26	伐採木(幹)	27	伐採木(枝葉)	28	伐採木(根)	29	可燃物その他											
	不燃物	31	金属ガラ	32	コンクリート・アスファルトガラ	33	機器類・制御盤類	34	土砂類	35	塩化ビニール類									
		36	保温材	37	石綿含有物	38	ケーブル類	39	不燃物その他											
	難燃物	41	ゴム類	42	難燃シート類	49	難燃その他													
	②	状態	D:乾燥 W:湿気有																	
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」																	

廃棄物管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
		中止	( )Sv/h	( )Sv/h				線 量 測 定 者
			( )Sv/h	( )Sv/h				
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名・管理番号
			( )Sv/h	( )Sv/h				測定器名
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

建築四-7

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.27		H27.10.26

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 G 記 入 欄	保管希望年日時		平成27年10月30日(金) 12時 00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		27年10月30日(金) 14時 00分											
	作業件名		1F固体廃棄物貯蔵庫第9棟設置工事の内建屋設置準備工事並びに関連除却工事		発生場所		H-7、H-8エリア													
	作業所管G		建築部 建築第四G		監理員		TEL													
	元請会社				作業実施責任者		TEL													
					担当者		TEL													
※カ テ ゴ リ	No.	保管物名		※カテゴリ		β汚染の有無		表面線量率		測定場所 雰囲気線量率		物 量		保管場所(予定)		備 考		線 量 測 定 年 月 日		
				①	②	③														
	1	コンクリート・アスファルトガラ		32	D	B	有・無	10 ( μ ) Sv/h	10 ( μ ) Sv/h	8 m3	Cヤード									
	2						有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3										
	3						有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3										
	4						有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3										
5						有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3											
①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に 収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防 止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。			
		26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他								
		31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類					
		36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他								
	難燃物	41	ゴム類		42	難燃シート類		49	難燃その他											
②	状態	D:乾燥 , W:湿気有																		
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」																		

廃 棄 物 管 理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
		中止	( ) Sv/h	( ) Sv/h				線 量 測 定 者
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測 定 器 名 ・ 管 理 番 号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名
			( ) Sv/h	( ) Sv/h			管理番号	

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

木設ニ-2

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.27	H27.10.27	H27.10.27

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管G記入欄	保管希望年日時	2015年 10月 29日(木)11時 00分		受付番号	2015-10-531		保管予定日時(調整後)	2015年 10月 29日(木) 14時 30分		
	作業件名	1F-1~4号サブドレン浄化設備サンプルタンクエリア屋根設置工事		発生場所	1~4号機サブドレン浄化設備サンプルタンクエリア					
	作業所管G	水処理設備部 水処理設備第二G		監理員		TEL				
	元請会社			作業実施責任者		TEL				
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			① ② ③							2015/10/23
	1	耐候性フレコンバック(可燃物)	29 D A	有・無	<0.01(m)Sv/h	<0.01(m)Sv/h	1.0 m3	Cヤード		線量測定者
	2	耐候性フレコンバック(不燃物)	35 D A	有・無	<0.01(m)Sv/h	<0.01(m)Sv/h	1.0 m3	金属 保管ヤード		
	3	耐候性フレコンバック(不燃物)	31 D A	有・無	<0.01(m)Sv/h	<0.01(m)Sv/h	1.0 m3	金属 保管ヤード		測定器名・管理番号
4	耐候性フレコンバック(可燃物)	25 D A	有・無	<0.01(m)Sv/h	<0.01(m)Sv/h	1.0 m3	Cヤード		測定器名 電離箱式サーベーター	
※カテゴリー	①	可燃物	21 酢酸ビニール類 26 伐採木(幹)	22 ウェス類 27 伐採木(枝葉)	23 紙類 28 伐採木(根)	24 プラスチック類 29 可燃物その他	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。		
②	不燃物	31 金属ガラ 36 保温材	32 コンクリート・アスファルトガラ 37 石綿含有物	33 機器類・制御盤類 38 ケーブル類	34 土砂類 39 不燃物その他	35 塩化ビニール類				
③	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
④	状態	D:乾燥, W:湿気有								
⑤	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	耐候性フレコンバック(可燃物)	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑫	10/29 13:30		H27.10.29
	2	耐候性フレコンバック(不燃物)	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑩	10/29 13:40		
	3	耐候性フレコンバック(不燃物)	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑬	10/29 13:30		測定器名・管理番号
	4	耐候性フレコンバック(可燃物)	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑫	10/29 13:30		測定器名 ICW
			( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 FI-ICW-033

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
4/27, 10.27	1/27, 10.27	10.27

水設ニ-10

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管元請会社	保管希望年月日	平成27年10月29日(木) 11時00分								
	作業件名	1F-1~4号機 多核種除去設備保守管理業務								
	作業所管G	水処理設備部 水処理設備第二グループ								
	元請会社									
G記入欄	受付番号	2015-10-532								
	保管予定日時(調整後)	2015年10月29日(木) 14時30分								
	特記事項	-								
	発生場所	ALPSエリア								
G記入欄	監督員	TEL								
	作業実施責任者	TEL								
	担当者	TEL								
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			① ② ③							H27.10.16
	1	酢酸ビニール類	21 D A	有・無	0.020(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	3m3	Cヤード		線量測定者
	2	紙類	23 D A	有・無	0.020(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	3m3	Cヤード		
3	難燃シート類	42 D A	有・無	0.020(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	3m3	Cヤード		測定器名・管理番号	
				有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			測定器名 ICW, ICWBL
				有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			管理番号 FI-ICW-130, FI-ICWBL-09
※カテゴリ	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。			
	不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
		31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
		36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他							
②	状態	D:乾燥 W:湿気有								
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
								H27.10.29
	1	酢酸ビニール類	15 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	10/29 14:00		線量測定者
	2	紙類	15 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	10/29 14:00		
3	難燃シート類	15 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	10/29 14:00		測定器名・管理番号	
			( ) Sv/h	( ) Sv/h			測定器名 ICW	
			( ) Sv/h	( ) Sv/h			管理番号 PI-ICW-033	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

水設ニ-10

## 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.27 H27.10.27 H27.10.27		

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管元請会社	保管希望年日時	平成27年10月30日(金) 11時00分		受付番号	2015-10-533		保管予定日時(調整後)	2015年10月30日(金) 14時00分			
	作業件名	1F-1~4号機 多核種除去設備保守管理業務		発生場所	ALPSエリア						
	作業所管G	水処理設備部 水処理設備第二グループ		監理員							
	元請会社			作業実施責任者							
				担当者							
記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ ① ② ③	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日 H27.10.16	
	1	酢酸ビニール類	21 D A	有・(無)	0.020(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	3m3	Cヤード		線量測定者	
	2	紙類	23 D A	有・(無)	0.020(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	3m3	Cヤード			
	3	難燃シート類	42 D A	有・(無)	0.020(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	3m3	Cヤード		測定器名・管理番号	
				有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			測定器名 ICW、ICWBL	
※カテゴリ				有・無	( ) Sv/h	( ) Sv/h	m3			管理番号 FI-ICW-130、FI-ICWBL-69	
	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。			
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他					
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
②	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他							
③	状態	D: 乾燥 W: 湿気有									
	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」									

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日 H27.10.30
	1	酢酸ビニール類	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤードP1エリア	10:30	11:30	線量測定者
	2	紙類	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤードP1エリア	10:30	11:30	
	3	難燃シート類	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤードP1エリア	10:30	11:30	測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名 ICW
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号 FI-ICW-033

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

水設-9

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.27	H27.10.27	H27.10.27

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管元請会社	保管希望年月日	平成27年10月29日(木) 12時00分								
	作業件名	1F-1~4号機 増設多核種除去設備保守管理業務	発生場所	増設ALPSエリア						
	作業所管G	水処理設備部 水処理設備第二グループ	監理員	TEL						
	元請会社		作業実施責任者	TEL						
			担当者	TEL						
※カテゴリー	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日
			① ② ③							H27.10.26
	1	酢酸ビニール類	21 D A	有・ <del>無</del>	0.010(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	3m3	Cヤード		線量測定者
	2	紙類	23 D A	有・ <del>無</del>	0.010(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	1m3	Cヤード		
	3	難燃シート類	42 D A	有・ <del>無</del>	0.010(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	1m3	Cヤード		測定器名・管理番号
	4	ウエス類	22 W A	有・ <del>無</del>	0.010(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	1m3	Cヤード		測定器名 ICW、ICWBL
5	プラスチック類	24 D A	有・ <del>無</del>	0.010(m) Sv/h	0.010(m) Sv/h	2m3	Cヤード		管理番号 FI-ICW-130、FI-ICWBL-09	
①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。			
	不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類				
	難燃物	36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他					
②	状態	D:乾燥 W:湿気有								
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
								H27.10.29
	1	酢酸ビニール類	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	10/29 14:15		線量測定者
	2	紙類	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	10/29 14:15		
	3	難燃シート類	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	10/29 14:15		測定器名・管理番号
	4	ウエス類	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	10/29 14:15		測定器名 ICW
	5	プラスチック類	5 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	五洋ヤード東PIエリア	10/29 14:15		管理番号 FI-ICW-033

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。



# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.28	H27.10.28	H27.10.28

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 元 請 会 社	保管希望年日時		H27年10月 30日(金) 9時00分		受付番号		保管予定日時(調整後)		2015年 10月30日(金) 14時30分									
	作業件名		1F1~4号機地下水ドレンピット設置工事		発生場所		1-4号機取水口付近											
	作業所管G		水処理土木部水処理土木第一G		監理員		TEL											
	元請会社				作業実施責任者		TEL											
G 記 入 欄	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日						
			①	②	③							平成27年10月26日10時00分						
	1	廃プラスチック	24	D	A	有・ <b>無</b>	5(μ) Sv/h	5(μ) Sv/h	12m3	Cヤード		線 量 測 定 者						
	2	木くず	25	D	A	有・ <b>無</b>	5(μ) Sv/h	5(μ) Sv/h	7m3	Cヤード								
	3	鋼材、鉄くず	31	D	A	有・ <b>無</b>	5(μ) Sv/h	5(μ) Sv/h	8m3	Cヤード		測定器名・管理番号						
	4	紙	23	D	A	有・ <b>無</b>	5(μ) Sv/h	5(μ) Sv/h	3m3	Cヤード		測定器名 ICW-BL						
5	コンクリートガラ	32	D	A	有・ <b>無</b>	5(μ) Sv/h	5(μ) Sv/h	7m3	Cヤード		管理番号 F1-ICWBL-97							
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。
			26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他					
		不燃物	31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類		
			36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他					
	難燃物	41	ゴム類		42	難燃シート類		49	難燃その他									
		②	状態	D:乾燥 W:湿気有														
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」															

廃棄物管理G記入欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	1	廃プラスチック	5(μ) Sv/h	5(μ) Sv/h	五洋ヤナセ工機	10/30 12:40		H27.10.30
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				線 量 測 定 者
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名・管理番号
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				測定器名 ICW
			( ) Sv/h	( ) Sv/h				管理番号 P1-204-033

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.28	H27.10.28	H27.10.28

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
		H27.11.9

## 瓦礫類・伐採木取出管理票

受付番号 2015 - 10 - 536

作業主管G記入欄			
作業件名	1Fガラ収納容器等受取り保管業務委託		
作業主管G	廃棄物管理グループ		
取り出し場所	Cヤード		
取り出し理由	・Cヤード整理の為		
監理員			
元請会社			
作業実施責任者			
担当者			
取り出し希望日時	平成27年 10月 30日(金) 8時 30分		
No.	取り出し物品名	持ち出し先	物 量
1	ホース	Hヤード(北側)	300m3
			m3
			m3
			m3
			m3

廃棄物管理G記入欄			
取り出し予定日時	2015 年 10月 30日(金) 8時 30分		
特記事項			
No.	取り出し物品名	取り出し日時(実績)	物 量
1	ホース	10/30 8:30	600 m3
			m3
			m3
			m3
			m3

建築五-11

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.28	H27.10.28	H27.10.28

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業 所 管 元 請 会 社	保管希望年日時		H27年 10月 30日(金) 10時00分							
	作業件名		1F事務本館2階執務室改修工事(その2)							
	作業所管G		建築第五グループ							
	発生場所		1F事務本館							
G 記 入 欄	監理員		TEL							
	作業実施責任者		TEL							
	担当者		TEL							
※ カ テ ゴ リ	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
			① ② ③							H27.10.9
	1	不燃物その他(ボード類)	39 D B	有・無	0.06(m)Sv/h	0.06(m)Sv/h	10 m3	Cヤード	トンパック10袋	線 量 測 定 者
	2	木材・木くず類	25 D B	有・無	0.06(m)Sv/h	0.06(m)Sv/h	8 m3	Cヤード	トンパック4袋、バラ4m3	
	3	金属ガラ	31 D B	有・無	0.06(m)Sv/h	0.06(m)Sv/h	8 m3	Cヤード	トンパック6袋、バラ2m3	測定器名・管理番号
	4	難燃シート類	42 D B	有・無	0.06(m)Sv/h	0.06(m)Sv/h	3 m3	Cヤード	トンパック 3袋	測定器名 ICW
	5	不燃物その他(ガラス)	39 D B	有・無	0.06(m)Sv/h	0.06(m)Sv/h	1 m3	Cヤード	トンパック 1袋	管理番号 F1-ICW-194
	①	可燃物	21 酢酸ビニール類 26 伐採木(幹)	22 ウェス類 27 伐採木(枝葉)	23 紙類 28 伐採木(根)	24 プラスチック類 29 可燃物その他	25 木材・木屑類	注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンバック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。		
	②	不燃物	31 金属ガラ 36 保温材	32 コンクリート・アスファルトガラ 37 石綿含有物	33 機器類・制御盤類 38 ケーブル類	34 土砂類 39 不燃物その他	35 塩化ビニール類			
	③	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他					
④	状態	D:乾燥 W:湿気有								
⑤	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃 棄 物 管 理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
								H27.10.30
	2	木材・木屑	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード	10/30 10:55		線 量 測 定 者
	3	金属ガラ	20 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑬	10/30 10:55		
	4	難燃シート類	20 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑫	10/30 10:55		測定器名・管理番号
	5	不燃物その他(ガラス)	150 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード	10/30 10:55		測定器名 ICW
6	不燃物その他(ボード類)	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑩	10/30 10:55		管理番号 F1-ICW-033	

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

# 瓦礫類・伐採木管理票

作業所管グループ		
承認	審査	作成
127.10.28	127.10.28	127.10.28

冷却四-3

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成

作業所管	保管希望年日時	2015年 10月 30日(金) 13時 00分		受付番号	2015 - 10 - 538		保管予定日時(調整後)	2015年 10月 30日(金) 15時 00分		
	作業件名	1F-2号機遮へいブロック取外し技術に関する実証試験		発生場所	スラッジ建屋横テントハウス内、2号機建屋内(1階)					
	作業所管G	冷却第四G		監理員			TEL			
	元請会社			作業実施責任者			TEL			
G記入欄	No.	保管物名	※カテゴリ	β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
			① ② ③							2015/10/26
	1	トンパック①	42 D A	有・ <del>無</del>	0.25 (m)Sv/h	0.20 (m)Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード		線 量 測 定 者
	2	トンパック②	38 D A	有・ <del>無</del>	0.20 (m)Sv/h	0.20 (m)Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード		
	3	トンパック③	39 D A	有・ <del>無</del>	0.20 (m)Sv/h	0.20 (m)Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード		測定器名・管理番号
	4	トンパック④	38 D A	有・ <del>無</del>	0.20 (m)Sv/h	0.20 (m)Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード		測定器名 ICS-323C
	5	トンパック⑤	38 D A	有・ <del>無</del>	0.20 (m)Sv/h	0.20 (m)Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード		管理番号 F1-ICW-333
※カテ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウェス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。		
		不燃物	26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他				
			31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類			
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他				
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他						
②	状態	D:乾燥 W:湿気有								
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」								

廃棄物管理G	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
	2	トンパック②	55 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	チャート⑩	10/30 16:10		2015.10.30
	3	トンパック③	30 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	チャート⑩	10/30 16:10		
	4	トンパック④	85 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	チャート⑫	10/30 16:10		測定器名・管理番号
	5	トンパック⑤	35 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	チャート⑩	10/30 16:10		測定器名 ICW
6	トンパック⑥	140 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード	10/30 16:10		管理番号 1F-ICW-033	

\*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

冷却四-3

## 瓦礫類・伐採木管理票【別紙】

受付番号

2015 - 10 - 538

作業所 管理 G 記入 欄	作業件名		1F-2号機遮へいブロック取外し技術に関する実証試験				監理員		TEL			
	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日 2015/10/26
			①	②	③							
	6	トンパック⑥	38	D	A	有・	0.20 (m)Sv/h	0.20 (m)Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード		線量測定者
	7	鉄板	31	D	A	有・	0.0018 (m)Sv/h	0.0018 (m)Sv/h	1.7 m2	五洋ヤード		
	8	鋼材	31	D	A	有・	0.0018 (m)Sv/h	0.0018 (m)Sv/h	1.7 m2	五洋ヤード		測定器名・管理番号
	9	アルミトランク	31	D	A	有・	0.0018 (m)Sv/h	0.0018 (m)Sv/h	1.5 m3	五洋ヤード		測定器名 ICS-323C
	10	遮へいブロック	31	D	A	有・	0.0018 (m)Sv/h	0.0018 (m)Sv/h	18個	五洋ヤード	アルミケースに梱包	管理番号 F1-ICW-333
	11	トンパック⑦	42	D	A	有・	0.0018 (m)Sv/h	0.0018 (m)Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード		
	12	トンパック⑧	42	D	A	有・	0.0018 (m)Sv/h	0.0018 (m)Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード		
	13	トンパック⑨	25	D	A	有・	0.003 (m)Sv/h	0.0018 (m)Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード		
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有										
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物 管理 G 記入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日	
								H27. 10. 30	
								線量測定者	
	10	遮へいブロック	40 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑩	10/30 16:00		線量測定者	
	7	鉄板	20 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑬	10/30 16:00			
	13	トンパック⑨	15 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード	10/30 16:00		測定器名・管理番号	
	8	鋼材	15 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑩	10/30 16:00		測定器名	ICW
	9	アルミトランク	25 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑬	10/30 16:00		管理番号	F1-244-033
	6	トンパック⑥	120 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	五洋ヤード	10/30 16:00			
	12	トンパック⑧	40 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑫	10/30 16:00			

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

冷却四-3

# 瓦礫類・伐採木管理票【別紙】

受付番号		
2015	- 10 -	538

作業所 管 G 記 入 欄	作業件名		1F-2号機遮へいブロック取外し技術に関する実証試験				監理員		TEL									
	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日						
			①	②	③							2015/10/26						
	14	トンパック⑩	25	D	A	有・無	0.003 ( m )Sv/h	0.0018 ( m )Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード		線量測定者						
	15	トンパック⑪	38	D	A	有・無	0.012 ( m )Sv/h	0.0018 ( m )Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード								
	16	トンパック⑫	22	W	A	有・無	0.010 ( m )Sv/h	0.0018 ( m )Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード		測定器名・管理番号						
	17	トンパック⑬	21	D	A	有・無	0.004 ( m )Sv/h	0.0018 ( m )Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード		測定器名 ICS-323C						
	18	トンパック⑭	42	D	A	有・無	0.003 ( m )Sv/h	0.0018 ( m )Sv/h	1.0 m3	五洋ヤード		管理番号 F1-ICW-333						
	19	ポリ袋①	41	D	A	有・無	0.20 ( m )Sv/h	0.20 ( m )Sv/h	70 ㍔	五洋ヤード								
	20	ポリ袋②	39	D	A	有・無	0.20 ( m )Sv/h	0.20 ( m )Sv/h	70 ㍔	五洋ヤード								
21	ポリ袋③	39	D	A	有・無	0.20 ( m )Sv/h	0.20 ( m )Sv/h	70 ㍔	五洋ヤード									
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
			26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他					
		不燃物	31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類		
			36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他					
	難燃物	41	ゴム類		42	難燃シート類		49	難燃その他									
		②	状態	D:乾燥 , W:湿気有														
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」															

廃棄物 管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
								H27. 10. 30
	14	トンパック⑩	20 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	チャート	10/30 16:00		線量測定者
	21	ポリ袋③	15 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	チャート⑩	10/30 16:00		
	20	ポリ袋②	30 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	チャート⑩	10/30 16:00		測定器名・管理番号
	19	ポリ袋①	60 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	チャート⑫	10/30 16:00		測定器名 ICW
	17	トンパック⑬	20 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	チャート⑬	10/30 16:00		管理番号 F1-ICW-033
	18	トンパック⑭	20 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	チャート⑫	10/30 16:00		
	16	トンパック⑫	35 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	チャート⑫	10/30 16:00		

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

冷却四-3

## 瓦礫類・伐採木管理票【別紙】

受付番号

2015 - 10 - 538

作業所 管 G 記 入 欄	作業件名		1F-2号機遮へいブロック取外し技術に関する実証試験				監理員		TEL									
	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日						
			①	②	③							2015/10/26						
	22	ポリ袋④	31	D	A	有・無	0.20 (m) Sv/h	0.20 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード		線量測定者						
	23	ポリ袋⑤	39	D	A	有・無	0.20 (m) Sv/h	0.20 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード								
	24	ポリ袋⑥	39	D	A	有・無	0.20 (m) Sv/h	0.20 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード		測定器名・管理番号						
	25	ポリ袋⑦	35	D	A	有・無	0.20 (m) Sv/h	0.20 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード		測定器名 ICS-323C						
	26	ポリ袋⑧	33	D	A	有・無	0.20 (m) Sv/h	0.20 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード		管理番号 F1-ICW-333						
	27	ポリ袋⑨	39	D	A	有・無	0.20 (m) Sv/h	0.20 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード								
	28	ポリ袋⑩	41	D	A	有・無	0.0018 (m) Sv/h	0.0018 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード								
29	ポリ袋⑪	23	D	A	有・無	0.0018 (m) Sv/h	0.0018 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード									
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21	酢酸ビニール類		22	ウエス類		23	紙類		24	プラスチック類		25	木材・木屑類		注1:収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2:可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3:伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4:飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5:β汚染有の場合は備考欄に「β+γ(mSv/h)」を記載すること。
			26	伐採木(幹)		27	伐採木(枝葉)		28	伐採木(根)		29	可燃物その他					
		不燃物	31	金属ガラ		32	コンクリート・アスファルトガラ		33	機器類・制御盤類		34	土砂類		35	塩化ビニール類		
			36	保温材		37	石綿含有物		38	ケーブル類		39	不燃物その他					
	難燃物	41	ゴム類		42	難燃シート類		49	難燃その他									
		②	状態	D:乾燥, W:湿気有														
	③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」															

廃棄物 管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
	24	ポリ袋⑥	15 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	カート⑩	10/30 16:00		2015.10.30
	22	ポリ袋④	45 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	カート⑬	10/30 16:00		線量測定者
	26	ポリ袋⑧	50 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	カート⑩	10/30 16:00		測定器名・管理番号
	23	ポリ袋⑤	600 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	五洋ヤード	10/30 16:00		測定器名 ICW
	27	ポリ袋⑨	15 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	カート⑩	10/30 16:00		管理番号 F1-ICW-033
	25	ポリ袋⑦	15 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	カート⑩	10/30 16:00		
	28	ポリ袋⑩	25 (μ) Sv/h	5 (μ) Sv/h	カート⑫	10/30 16:00		
	*線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。							

冷却四三

## 瓦礫類・伐採木管理票【別紙】

受付番号

2015 - 10 - 338

作業所 管 G 記 入 欄	作業件名		1F-2号機遮へいブロック取外し技術に関する実証試験				監理員		TEL			
	No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物量	保管場所(予定)	備考	線量測定年月日 2015/10/26
			①	②	③							
	30	ポリ袋⑫	23	D	A	有・無	0.0018 (m) Sv/h	0.0018 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード		線量測定者
	31	ポリ袋⑬	33	D	A	有・無	0.0018 (m) Sv/h	0.0018 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード		
	32	ポリ袋⑭	29	D	A	有・無	0.0018 (m) Sv/h	0.0018 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード		測定器名・管理番号
	33	ポリ袋⑮	31	D	A	有・無	0.0018 (m) Sv/h	0.0018 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード		測定器名 ICS-323C
	34	ポリ袋⑯	29	D	A	有・無	0.0018 (m) Sv/h	0.0018 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード		管理番号 F1-ICW-333
	35	ポリ袋⑰	24	D	A	有・無	0.0018 (m) Sv/h	0.0018 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード		
	36	ポリ袋⑱	24	D	A	有・無	0.0018 (m) Sv/h	0.0018 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード		
	37	ポリ袋⑲	23	D	A	有・無	0.0018 (m) Sv/h	0.0018 (m) Sv/h	70 g	五洋ヤード		
※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。				
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他						
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類					
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他						
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他								
②	状態	D: 乾燥, W: 湿気有										
③	履歴	A: 「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」, B: 「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」										

廃棄物 管理 G 記 入 欄	No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備考	線量測定年月日
								H27.10.30
		30	ポリ袋⑫	20 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード⑫	10/30 16:10	
	34	ポリ袋⑯	25 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード⑯	10/30 16:10		
	35	ポリ袋⑰	20 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード⑰	10/30 16:10		測定器名・管理番号
	37	ポリ袋⑱	15 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード⑱	10/30 16:10		測定器名 ICW
	33	ポリ袋⑮	15 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード⑮	10/30 16:10		管理番号 F1-ICW-033
	31	ポリ袋⑬	25 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード⑬	10/30 16:10		
	32	ポリ袋⑭	15 (M) Sv/h	5 (M) Sv/h	Cヤード⑭	10/30 16:10		

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。



# 瓦礫類・伐採木管理票【別紙】

受付番号
2015 - 10 - 538

作業件名				監理員				TEL			
No.	保管物名	※カテゴリ			β汚染の有無	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	物 量	保管場所(予定)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
		①	②	③							
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			線 量 測 定 者
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測 定 器 名・管 理 番 号
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			測定器名
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			管理番号
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			
					有・無	( )Sv/h	( )Sv/h	m3			

  

※ カ テ ゴ リ	①	可燃物	21 酢酸ビニール類	22 ウエス類	23 紙類	24 プラスチック類	25 木材・木屑類	注1: 収納袋等に詰める場合は、カテゴリ毎に分別し収納すること。 注2: 可燃物、難燃物、飛散する形状のものは容器、フレコンパック等に収納すること。 注3: 伐採木を一時保管する際は、積み上げ高さを5m以下とすること。 注4: 飛散抑制等必要な措置を講じ運搬し、保管エリアに応じた飛散防止(養生、容器収納等)を施し保管すること。 注5: β汚染有の場合は備考欄に「β + γ (mSv/h)」を記載すること。
			26 伐採木(幹)	27 伐採木(枝葉)	28 伐採木(根)	29 可燃物その他		
		不燃物	31 金属ガラ	32 コンクリート・アスファルトガラ	33 機器類・制御盤類	34 土砂類	35 塩化ビニール類	
			36 保温材	37 石綿含有物	38 ケーブル類	39 不燃物その他		
	難燃物	41 ゴム類	42 難燃シート類	49 難燃その他				
②	状態	D:乾燥 , W:湿気有						
③	履歴	A:「平成24年度以降に発電所構内に持ち込まれた物」 , B:「平成24年度以前に発電所構内に持ち込まれた物」						

No.	保管物名	表面線量率	測定場所 雰囲気線量率	保管場所(実績)	保管日時(実績)	備 考	線 量 測 定 年 月 日
15	トンパック ⑪	20 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑩	10/30 16:00		H27. 10. 30
29	ホリ袋 ⑪	5 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑫	10/30 16:00		線 量 測 定 者
36	ホリ袋 ⑬	15 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑫	10/30 16:00		測 定 器 名・管 理 番 号
11	トンパックス ⑦	20 (M)Sv/h	5 (M)Sv/h	Cヤード ⑫	10/30 16:00		測定器名 ICW
		( )Sv/h	( )Sv/h				管理番号 P1-ICW-033
		( )Sv/h	( )Sv/h				
		( )Sv/h	( )Sv/h				

\* 線量測定は保管場所があらかじめ決まっている高線量瓦礫、伐採木等は省略する。

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
		H27.11.9

## 瓦礫類・伐採木取出管理票

受付番号 2015 - 10 - 539

作業主管G記入欄			
作業件名	1 F 瓦礫等のうち可燃物等の分別・減容業務委託		
作業主管G	放射線・環境部 廃棄物管理G		
取り出し場所	エリアF2		
取り出し理由	一時保管されている5 $\mu$ Sv/h未満の木材チップ、ホースチップ及びダンボールが充填されたコンテナをエリアJへ取出しを行う。 移動するため。		
監理員			
元請会社			
作業実施責任者			
担当者			
取り出し希望日時	27年 10月 30日(金) 10時 00分		
No.	取り出し物品名	持ち出し先	物量
1	木材チップ充填コンテナ	エリアJ	357 m3
2	ホースチップ充填コンテナ	エリアJ	443 m3
3	ダンボール充填コンテナ	エリアJ	240 m3
			m3
			m3

廃棄物管理G記入欄			
取り出し予定日時	2015年 10月 30日(金) 10時 00分		
特記事項			
No.	取り出し物品名	取り出し日時(実績)	物量
1	木材チップ充填コンテナ	10/30 10:00	357 m3
2	ホースチップ充填コンテナ	10/30 10:00	443 m3
3	ダンボール充填コンテナ	10/30 10:00	240 m3
			m3
			m3

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
		H27.11.9

## 瓦礫類・伐採木取出管理票

受付番号	2015- 10 -540
------	---------------

作業主管G記入欄			
作 業 件 名	1 F 瓦礫等のうち可燃物等の分別・減容業務委託		
作 業 主 管 G	放射線・環境部 廃棄物管理 G		
取 り 出 し 場 所	Cヤード		
取 り 出 し 理 由	Cヤードに一時保管されているダンボールを、火災防止の観点からコンテナへ詰め替えを行い、エリアF2 (げんぼうヤード) へ取り出しを行う。		
監 理 員			
元 請 会 社			
作業実施責任者			
担 当 者			
取り出し希望日時	27年 10月 30日(金) 10時 00分		
No.	取り出し物品名	持ち出し先	物量
1	ダンボール	エリアF2	200 m3
			m3
			m3
			m3
			m3

廃棄物管理G記入欄			
取り出し予定日時	2015年 10月 30日(金) 10時 00分		
特 記 事 項			
No.	取 り 出 し 物 品 名	取 り 出 し 日 時 (実 績)	物 量
1	ダンボール	10/30 10:00	200 m3
			m3
			m3
			m3
			m3

作業所管グループ		
承認	審査	作成
H27.10.29	H27.10.29	H27.10.29

廃棄物管理グループ		
承認	審査	作成
		H27.11.9

## 瓦礫類・伐採木取出管理票

受付番号 2015- 10 -541

作業主管G記入欄			
作 業 件 名	1 F 瓦礫等のうち可燃物等の分別・減容業務委託		
作 業 主 管 G	放射線・環境部 廃棄物管理 G		
取 り 出 し 場 所	エリア P		
取 り 出 し 理 由	エリア P に一時保管されているフレキシブルコンテナに入った可燃物その他を、火災防止の観点からコンテナへ詰め替えを行いエリア F 2 (げんぼうヤード) へ取り出しを行う。		
監 理 員			
元 請 会 社			
作業実施責任者			
担 当 者			
取り出し希望日時	27年 10月 30日 (金) 10時 00分		
No.	取り出し物品名	持ち出し先	物量
1	可燃物その他	エリア F 2	1450 m3
			m3
			m3
			m3
			m3

廃棄物管理G記入欄			
取り出し予定日時	2015年 10月 30日 (金) 10時 00分		
特 記 事 項			
No.	取 り 出 し 物 品 名	取 り 出 し 日 時 (実 績)	物 量
1	可燃物その他	10/30 10:00	1450 m3
			m3
			m3
			m3
			m3